



第60号  
 北海道  
 神道青年協議会  
 平成26年 7月31日



開講式で挨拶する伊部会長

去る平成二十六年四月三日、平成二十六年北海道神道青年協議会定例総会が道内各地より四十八名の出席のもと、北海道神社庁に於いて開催された。

定刻の午後二時より開会式が行われ、神殿拝礼、国歌斉唱、敬神生活の綱領唱和、伊部会長の挨拶に続いて、御来賓の北海道神社庁理事植田淳一様より御挨拶を賜り、議事へと進んだ。

議案審議に先立ち議長選出を行い、札幌文月会の加藤剛会員が選出された。まず平成二十五年度の会務報告、同年度一般会計歳入歳出決算書、事業会計収支計算書、積立金収支計算書、災害対策基金収支計算書、財産目録・在庫書籍調書の各承認、神青協中央研修会特別会計収支決算書中間報告、会計監査報告を各担当者より説明し、全て承認された。次に平成二十六年度の活動方針並びに事業計画



御来賓の挨拶をされる神社庁植田理事様

平成二十六年 度  
**北海道神道青年協議会定例総会**

案と一般会計歳入歳出予算案、また今年には北海道神道青年協議会が創立してより六十五周年の節目の年であり、記念事業計画案と事業特別会計収支予算案についても説明し、こちらも承認され、全ての議案審議が終了し無事に閉会となった。



続いて午後三時三十分より定例総会講演会として、KAZUYA様をお招きし『ネットから変える日本の未来』と題し御講演を戴いた。平成二十四年より動画共有サイトYouTube、ニコニコ動画を開設し、現在二サイト合わせてお気に入り登録者数が二十万人近くおり、幅広い世代から人気を得ている。政治や世界情勢等に関心の持たない国民、特に若年者が増え、危惧の念を抱き、少しでも関心に向け国民の意識を変えるべく活動をされている。活動内容としては、インターネット上に二分程にわかりやすく纏められた動画をほぼ毎日投稿されており、時事問題や政治などジャンルは多岐にわたる。講演の中で、若年者がそれらに興味を持たない理由の一つとして、真面目すぎて難しくつまらないからと挙げられ、現在投稿されている動画ではわかりやすく簡単に、少し笑える内容で作成し、興味を持って見てもらい、そして諸問題に対して自分で調べる習慣を持つて欲しいと述べられた。日本の未来を担う若年層の、様々な諸問題に対する関心の窓口として、今後の一層のご活躍を心より願っている。

発寒神社 権禰宜 井上真輔



講演会講師のKAZUYA様



総会議長の加藤会員

平成26年度歳入歳出予算書

1. 一般会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	予算額	前年予算額	増減	備考
1. 会費	840,000	825,000	15,000	5千×168名
2. 協賛金	1,200,000	1,200,000	0	本年度協賛金
3. 助成金	230,000	230,000	0	神社庁20万・神青協3万
4. 雑収入	8,040	4,826	3,214	利息・祝儀他
5. 繰越金	693,960	707,674	-13,714	前年度より
6. 繰入金	0	0	0	
合計	2,972,000	2,967,500	4,500	

【支出の部】 (単位:円)

科目	予算額	前年予算額	増減	備考
1. 神事費	30,000	30,000	0	玉串料(北海道神宮・道議団・顕忠支部内發料)
2. 負担金	335,000	330,500	4,500	会費補助金25万2千(1.5千×168名)・地区補助金5万・年費互礼金3千・日本会議北海道本部3万
3. 事務通信費	300,000	300,000	0	事務郵便料・事務所費
4. 会議費	250,000	250,000	0	
①会議諸費	150,000	150,000	0	
②役員旅費	100,000	100,000	0	役員交通費補助、打切支出
5. 活動費	1,250,000	1,400,000	-150,000	
①事業費	450,000	600,000	-150,000	研修会30万・教化研修費・総会講演料ほか
②広報費	300,000	300,000	0	通信作成費・通信送料・ホームページ維持費
③神青協関係費	500,000	500,000	0	神青協山向補助30万・中央研修会補助、打切支出
6. 慶弔費	50,000	50,000	0	祝儀・弔電・葬儀玉串料
7. 会長交際費	70,000	70,000	0	会長交際費補助、打切支出
8. 雑費	27,000	27,000	0	
9. 積立金	600,000	450,000	150,000	本年度積立金
10. 予備費	60,000	60,000	0	
合計	2,972,000	2,967,500	4,500	

平成25年度 一般会計歳入歳出決算書

1. 歳入金額 3,635,559円也  
 1. 歳出金額 2,941,599円也 自 平成25年 4月 1日  
 1. 差引残額 693,960円也 至 平成26年 3月31日

【収入の部】 (単位:円)

科目	決算額	予算額	増減	備考
1. 会費	840,000	825,000	15,000	5千×168名
2. 協賛金	1,315,000	1,200,000	115,000	本年度協賛金
3. 助成金	230,000	230,000	0	神社庁20万・神青協3万
4. 雑収入	542,885	4,826	538,059	利息・祝儀他
5. 繰越金	707,674	707,674	0	前年度より
6. 繰入金	0	0	0	
合計	3,635,559	2,967,500	668,059	

【支出の部】 (単位:円)

科目	決算額	予算額	増減	備考
1. 神事費	30,000	30,000	0	玉串料(北海道神宮・道議団神社・金刀比羅神社)
2. 負担金	335,000	330,500	4,500	会費補助金25万2千(1.5千×168名)・地区補助金5万・年費互礼金3千・日本会議北海道本部3万
3. 事務通信費	289,749	300,000	-10,251	事務郵便料・事務所費
4. 会議費	229,654	250,000	-20,346	
①会議諸費	129,654	150,000	-20,346	
②役員旅費	100,000	100,000	0	役員交通費補助、打切支出
5. 活動費	1,345,768	1,400,000	-54,232	
①事業費	550,000	600,000	-50,000	研修会30万・スポーツ大会20万・教化研修費・定例総会ほか
②広報費	295,768	300,000	-4,232	通信作成費・送料・ビデオカメラ購入費・ホームページ維持費
③神青協関係費	500,000	500,000	0	神青協山向補助50万、打切支出
6. 慶弔費	41,428	50,000	-8,572	祝儀・葬儀玉串料・供花代
7. 会長交際費	70,000	70,000	0	会長交際費補助、打切支出
8. 雑費	0	27,000	-27,000	
9. 積立金	600,000	450,000	150,000	本年度積立金
10. 予備費	0	60,000	-60,000	
合計	2,941,599	2,967,500	-25,901	

3,635,559円 - 2,941,599円 = 693,960円  
 差引残額 693,960円 を次年度一般会計繰越金とする。



# 神道青年全国協議会 創立六十五周年記念大会

去る四月二十二日、神道青年全国協議会創立六十五周年記念大会が明治記念館於いて開催され、記念講演・記念式典・祝賀会が盛大に開催された。道神青協より大野・中村・前田元会長、三橋事務局長、三橋・中島副会長、村井・勝沼・中島(英)理事、狩野監事、月館会員の計十二名が出向した。

記念式典に先立ち行われた記念講演では、日本文学研究者・東京大学大学院教授・ロバートキャンベル先生により「日本人には、豊かな感性と美しい風土があるー日本人のよさと日本の課題を他者に伝えることの大切さをめぐってー」と題し、近世・近代の日本文学を例に美しい日本の文化についてお話いただいた。結びに、神社からの情報により発信・発言・言挙げをして戴き、日本の美しい風土を、より多

くの方に伝えてほしいとお言葉を戴いた。  
引き続き行われた記念式典には、高円宮妃殿下の御台臨を仰いだ。周年記念表彰では、第一号表彰に帯廣神社大野宮司、第二号表彰に新琴似神社田湯宮司、星置神社

加藤宮司、彌彦神社中村禰宜が表彰の栄に浴された。  
表彰後には、高円宮妃殿下より、「皆様の大切なお努めが『祈り』だという事をお忘れな様に」との御言葉を賜った。  
式典終了後には記念祝賀会が開

催され、冒頭神青協のこれまでの軌跡が動画にて放映、全国津々浦々より参集したOB・会員が懇親を深め、更なる飛躍を誓う場となった。  
樽前山神社 権禰宜 月館良治



参加した道神青協会員



祝賀会で挨拶をする神青協大野前会長

## 神道青年全国協議会 第六十六回定例総会

去る四月二十三日、神道青年全国協議会第六十六回定例総会が本社本庁にて開催され、道神青協より伊部会長・三橋・丸井・中島副会長・三橋事務局長・村井理事・

前田理事・狩野監事・月館会員の計九名が出向。全国よりおよそ一〇〇名の代議員が出席、又多くのOB・会員が総会を見守った。  
午前十時半より開会式が始まり、



冒頭南坊城会長の挨拶により、第六十六回定例総会の幕が上がった。引き続き定例表彰・感謝状が各単位会に贈呈され、道神青協においては、平成二十五年中央研修会担当開催としての功績が顕彰され、感謝状が贈呈された。

午前の審議では、平成二十五年年度会務報告・決算監査報告が各担当委員長・事務局より説明がなされ、異議なく承認された。

休憩昼食をはさみ、午後の審議では、平成二十六年年度の活動方針・事業計画・一般会計歳出歳入予算案・創立六十五周年記念事業に関する件が説明され、原案の通り可決された。



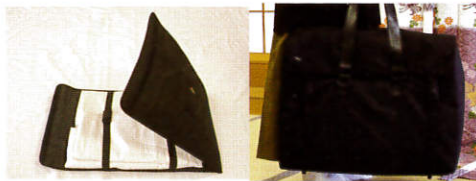
南坊城会長より感謝状の授与

尚、本年度展開する創立六十五周年記念事業として「聖寿奉祝の碑における創立六十五周年奉告祭」・「神宮両宮での「周年奉告祭参拝」・「北方領土の碑における創立六十五周年奉告並びに北方領土早期復興祈願祭」・「神道少年団へ第四弾」神宮子供参宮団」・「竹島の碑建立並びに日本海平安祈願祭」・「神青協へ会報」創立六十五周年記念号発行」を行う旨説明がなされた。すべての審議が終わり、聖寿万歳にて総会の幕を閉じた。

南坊城会長体制も二年目を迎え、会長が掲げる「実践躬行」のもと、引き続き被災地への支援・早期復興を祈念すると共に、創立六十五周年記念事業の完遂に向け、我々道神青協会員も一丸となり、神青協活動の発展に邁進して参らなければならぬ。

樽前山神社 権禰宜 月館良治

### 神道青年全国協議会新規事業品 「出張祭典用鞆」のご案内



付属① 装束入れ2個  
(袍・単・袴1組ずつ入ります)



付属③ 冠・立烏帽子入れ 付属② 浅沓(草履)入れ

※詳しくは神社本庁内神青協総務局まで  
TEL 03-3379-8011 FAX03-3379-8299

この度神青協事業委員会では冠から浅沓に至るまで装束一式が入る鞆を謹製いたしました。遠方での祭儀・助勤奉仕・出張祭・神葬祭等に御活用下さい。

鞆・付属品一式 頒価 一〇,〇〇〇円

(装束入れ2個、浅沓入れ、冠・立烏帽子入れ)

付属品単品(浅沓入れ、冠・立烏帽子入れ)

頒価 各一、五〇〇円

お取り扱い上の注意

\*本商品は、完全防水仕様ではありません。

\*丈夫に縫製しておりますが、鞆に強い衝撃を与えると、本体または中の物が破損する恐れがあります。

\*この鞆はあくまでも装束を入れて運ぶための物で、運送や飛行機などの手荷物に預ける際はこれもお入れにならないようお願いします。



神道青年全国協議会 神宮啓発研修会  
 『神宮を知り 式年遷宮を  
 伝える研修会』に参加して

去る平成二十六年五月二十七日から二十八日の二日間にわたり伊勢の地にて神青協 神宮啓発研修会「神宮を知り 式年遷宮を伝える研修会」が開催され、全国各地から集まった神青協七十七名内北海道からは四名が参加致しました。

せんぐう館にて行われた開講式では、南坊城会長の挨拶に始まり本研修会が開講しました。趣旨として平成二十五年秋、内宮・外宮の「遷御の儀」が無事に斎行され更に昨年年間参拝者数が一千四百万人超え何故此程多くの参拝者を迎える事が出来たのか。また我々が参宮団を結成し参拝に訪れた時の為にも戸惑う事無く案内できる様知識を深めるとの目的の下開催されました。

初日は外宮日除橋前に集合。外宮御垣内参拝、バスにて内宮に移動し内宮御垣内参拝の後、内宮参集殿にて第一講「せんぐう館にみる神宮の広報活動」こ

れからの神道教化を見据えて」と題し神宮文化部長主幹として神宮徴古館農芸館・神宮美術館・式年遷宮記念せんぐう館に勤められている石垣仁久先生にご講演賜りました。

式年遷宮の始まり、中断の時期、半官半民の時期、終戦後の遷宮の歴史について、これまでどのように行われてきたかなど説明を戴きました。時折、ユーモアや豆知識も交えながらの楽しい講義でした。その後、神宮会館に移動し懇親会が開催されました。全国各地からの参加者相互の親睦が図られ様々



参加した道神青協会員



研修会の様子

なる情報交換等の懇親が図られました。

二日目は数名ごと八つの班に分かれ各所の由緒や施設の概要など参加者が班のメンバーの前で説明終了後は神宮職員の方に助言を戴き研鑽を深める内容でした。

第二講は外宮にて、せんぐう館・御正宮・多賀宮・土宮・風宮・御饌殿・忌火屋殿の案内説明第三講は内宮にて、宇治橋・齋館・御正宮・荒祭宮・外幣殿・御稻御倉・瀧祭宮の案内説明をそれぞれ行いました。

事前学習に於いて学んだ事以上に神宮職員の方の助言補足により研鑽を深められました。

二日間という短い期間の研修会となりましたが学ぶ事が多く意義深い研修会となりました。

樽前山神社 権楠宜 濱田啓史

北海道神道青年協議会事業頒布品  
 「北方領土啓発  
 ステッカー」のご案内

我が国固有の領土である北方領土。不当に占拠されてより七十年が経とうとしておりますが、いまだ解決に向けての道筋さえ見えません。

尖閣、竹島に目がいきがちなる昨今ですが、北方領土にも関心を持ってほしいとの思いから、ステッカーを製作いたしました。耐水・耐候性があり屋外掲示が可能ですので、車をはじめ、様々な場所に貼ることが出来ます。是非ご活用くださいますようご案内いたします。



北方領土は日本固有の領土です

頒価 1枚 100円 (送料 82円 ※5枚以上送料無料)  
 詳しくは道神青協事務局まで



神道青年全国協議会創立六十五周年記念事業  
**『北方領土の碑における創立六十五周年奉告祭  
 並びに北方領土早期復帰祈願祭』に参加して**

去る六月十八日・十九日両日に  
 て神道青年全国協議会創立六十五  
 周年記念事業として「北方領土の  
 碑における創立六十五周年奉告祭  
 並びに北方領土早期復帰祈願祭」  
 が全国より多数の会員の参加のも  
 と根室市において開催・斎行され  
 ました。

日程一日目の六月十八日は全国  
 から参加の会員が釧路空港からバ  
 スで根室市に移動の後、午後五時  
 より金刀比羅神社において正式参  
 拝、引き続き研修会の予定でした  
 が、飛行機の到着遅れ・雨の影響  
 により移動に時間がかかり、定刻  
 より若干の遅れがりましたが無事  
 開催となりました。



第一講 前田康先生

まずは  
 金刀比羅  
 神社にお  
 いて、正  
 式参拝が  
 執り行わ  
 れ、午後  
 六時より  
 金刀比羅  
 神社社務  
 所二階に

根室縁の人高田屋嘉兵衛は国後  
 島・択捉島等に神社を建立し、そ  
 の他民間の小さな社を含め北方四  
 島に六十六社、千島列島に四社が  
 存在していたそうです。宮司様に  
 よれば現在その中の十一社を金刀  
 比羅神社でお祀りし例祭を執り  
 行っているが、元島民の方達の高  
 齢化等に伴い現在は八社のみ執り  
 行っているとのことでした。  
 続く第二講の択捉島元島民の鈴



第二講 鈴木咲子先生

おいて研  
 修会が開  
 催されま  
 した。南  
 坊城会長  
 の挨拶の  
 後、第一  
 講を金刀  
 比羅神社  
 宮司前田  
 康様、第  
 二講を択

捉島元島民の鈴木咲子先生のお二  
 人の先生より御講話戴きました。  
 第一講の前田宮司様からは北方  
 領土の神社の過去と現在について  
 御講話戴きました。

木咲子先生からは、択捉島での思  
 い出やソ連が島に侵攻し島民が強  
 制退去させられるまでの体験をお  
 話し戴きました。先生は島での平  
 和な暮らしが一転し、ソ連人との  
 共同生活によりつらく貧しくなっ  
 ていく様子、元島民の方々がいか  
 に大変な苦勞をされたかを鮮明に  
 語られました。

研修会を終了の後、会場をホテ  
 ルねむる開陽亭に移して、全国よ  
 り集まった会員各々が懇親を深め  
 日程一日目が終了しました。

日程二日目の六月十九日は朝食  
 の後、納沙布岬に鎮座する納沙布  
 金刀比羅神社境内にて、北方領土  
 の碑における創立六十五周年奉告  
 祭並びに北方領土早期復帰祈願祭  
 が厳肅に斎行されました。

全道的な天候不順の影響を受け  
 てしまい根室の地もあいにく天気  
 が優れず、



奉告祭並びに祈願祭

霧雨では  
 あったも  
 のの万全  
 を期し境  
 内にある  
 建物の中  
 で祭典が  
 執り行わ  
 れました。  
 昨今は  
 周辺国と

の領土問題が頻繁にマスメディア  
 で報じられるようになり、官民と  
 もに解決への意識が醸成されつつ  
 あります。北海道民であっても北  
 海道最東端にある根室市に訪れる  
 機会が少ない中、神道青年全国協  
 議会の創立六十五周年記念事業と  
 して全国より多数の会員が、国民  
 の領土問題に対し関心の高い時期  
 に参加したことはまたとない機会  
 でした。

我々青年神職が今回の研修会・  
 現地視察で得た経験を氏子崇敬者  
 の皆様に伝えて、領土問題解決・  
 領土返還へ向けて一層の活動をし  
 ていかなければならないと感じま  
 した。

中標津神社 禰宜 木村直人

**道神青協ホームページ**

道神青協では、公式ホーム  
 ページを立ち上げ、広く青年会  
 の活動を広報し、また一般の閲  
 覧者の方にも役立つ情報を掲載  
 するなどして、インターネット  
 を通じて教化活動を行っており  
 ます。

是非、より多くの皆様に閲覧  
 頂けますようお願いいたします。

北海道神道青年協議会

公式ホームページ

<http://www.doshinsei.jp/>



新入会員紹介

一、出身地  
二、趣味・特技  
三、抱負

北海道神宮 権禰宜

鎌田 昭寿

昭和61年9月23日

文月会



一、比布町  
二、スポーツ観戦  
三、一日も早く慣れるよう頑張りますので宜しくご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

北海道神宮 出仕

吉良 忠誠

平成元年5月27日

文月会



一、札幌市  
二、掃除・散歩  
三、神職として大神様・氏子崇敬者の皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますのでご指導宜しくお願い致します。

篠路神社 禰宜

森 泰道

平成3年7月20日

文月会



一、札幌市  
二、野球・スキー  
三、若年層の教化活動に積極的に取り組もうと考えております。先輩諸兄のご指導をいただきます。神明奉仕して参りますので宜しくお願い申し上げます。

白石神社 権禰宜

菅 祥洸

昭和58年1月12日

文月会



一、札幌市  
二、読書・ギター  
三、未熟者故、ご迷惑をお掛けしますが神職として又、人として成長出来る様、努力して参りますのでご指導宜しくお願い致します。

千歳神社 権禰宜

板垣 卓郎

昭和60年8月30日

文月会



一、苫小牧市  
二、ラーメン作り  
三、苫小牧で育ち、十年振りに北海道に帰ってきました。色々とお世話になります。宜しくお願い致します。

千歳神社 出仕

村上 菊一郎

平成2年8月25日

文月会



一、滋賀県  
二、弓道  
三、右も左も分かりませんが、先輩方のアドバイスを活かして精進していきます。

上川神社・出仕

生田 涼

平成3年2月15日

上川神道青年会



一、兵庫県三田市  
二、ペットコーナーを見る・料理・食い歩き・読書  
三、一日一日を大切にして仕事に励みたいです。

厳島神社(釧路)・権禰宜

高石 翼

平成5年7月1日

釧路管内神社青年会



一、釧路町別保  
二、読書  
三、沢山学び、精進致します。

北海道神道青年協議会事業頒布品

千島桜ピンバッジの御案内

北海道神道青年協議会では、北方領土返還要求運動の新たな展開を図るため、返還運動の統一的なシンボルとして、北方四島に分布している『千島桜』をモチーフにしたピンバッジを作成致しました。

北方領土問題は我が国がかかえる大きな問題です。北方四島は当然我が国に帰属すべき領土であり、国民一人ひとりに正しい認識を深めていただくことが大変重要であると考えます。このピンバッジを身に付けアピールすることにより、一人でも多くの国民がこの北方領土問題について考えるきっかけになれば幸いです。



事業品名：千島桜ピンバッジ（シルバー）

頒布価格：1個500円（送料込み）

御入金：到着時に同封の振込用紙を御利用下さい。  
（振込手数料は御負担願います）

御申込：北海道神道青年協議会事務局  
〒062-0904 札幌市豊平区豊平4条13-1-18  
電話 011-811-1049 FAX 011-814-4524  
E-Mail：info@doshinsei.jp 豊平神社社務所内

今後の予定

○北海道神道青年協議会

臨時総会

期日 平成二十六年十月九日

会場 札幌プリンスホテル

国際館パミール

議題 ①平成二十五年年度神青協

中央研修会特別会計収

支決算書承認に関する件

②平成二十五年年度神青協

中央研修会監査報告

③役員欠員に伴う理事承

認に関する件

④次期会長並びに監事選

出に関する件

⑤その他

○北海道神道青年協議会

創立六十五周年記念大会

期日 平成二十六年十月九日

会場 札幌プリンスホテル

国際館パミール

講師 神田山陽 様

○平成二十六年年度

北海道神道青年協議会 研修会

期日 平成二十六年十一月五日

会場 水・先負（六日）木・仏滅

ホテル黒部

主題 『日本の誇り』

講師 荒谷 卓 先生

佐波 優子 先生

武部 勤 先生

参加費 一名 一万七千円

（研修会費・宿泊費・懇親会費・朝食代含む）

題字『道神青』について

本通信は、平成四年二月一日創刊に当たり、当時の中野尹亮北海道神社庁々長に御揮毫戴いたものです。

編集後記

先ずは、諸般の事情により道神青協通信六十号の発刊が遅れましたことを深くお詫び致します。また、記事を多忙の中寄稿戴いた会員各位に厚く御礼を申し上げます。

現在、札幌にて開催された神青協中央研修会を無事に終えたばかりではありますが、定例の事業に加え道神青協創立六十五周年記念大会・記念事業に向けて伊部会長の下全力で取り組んでおります。諸先輩関係各位の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。（三橋）

北海道神道青年協議会事務局

豊平神社社務所内

電話 〇一一一八一一一〇四九

FAX 〇一一一八一一四四二四

E-Mail info@doshinsei.jp